

2010.12.13

[製作の流れ]

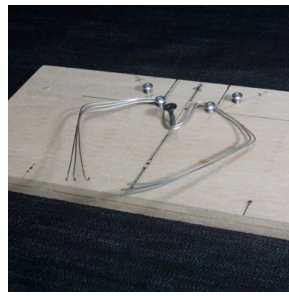
1-胴の製作。2-針金の足の製作。3-台の製作。4-胴と足の合体。5-本体と台の合体。完成。

1-胴の製作。

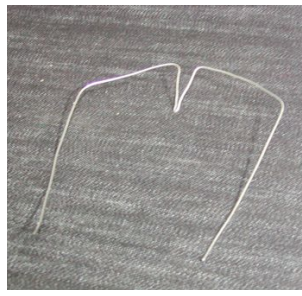
- ① 加工のため長さ150mm、Φ15の丸棒の1/4ずつのところに、目印の線をマジックで入れる。背中・脇・腹の中心。
- ② 鋸（又はバンドソー）で両脇の線の少し上まで、幅約1mmの切り込みを入れる。間隔は、端より7.5mmのところスリット2つ。全長22.5mmのところ切り落とす。
- ③ 頭部および底部に6Φの半穴を開けておく。後でここに目および尻となるビーズを埋め込む。



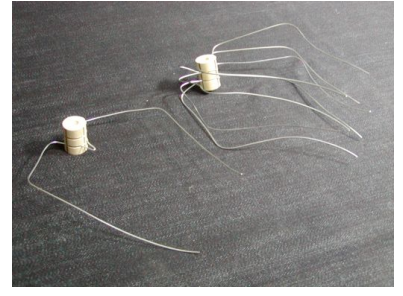
胴の製作



針金の足の加工



真ん中を絞る



胴と足の合体

2-針金の足の製作。

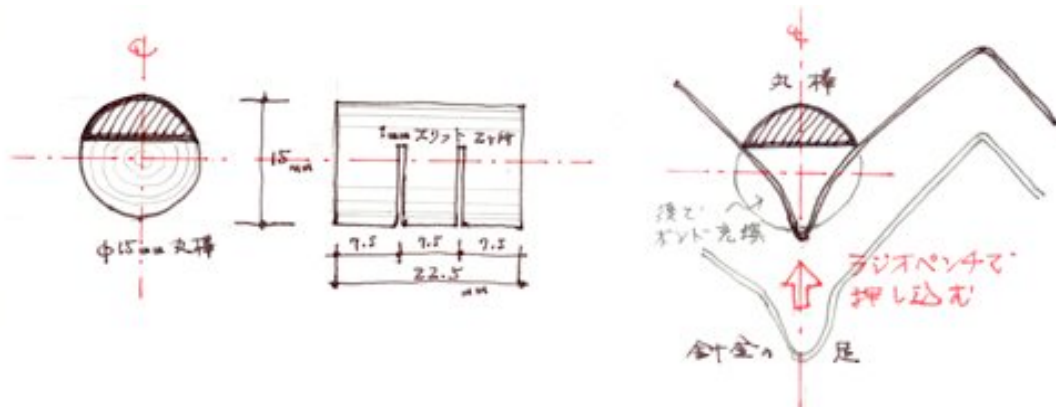
- ① 針金（鉄線Φ9mm。長さ=350~400mm）を図のような治具を使って、M型に加工する。4本を重ね、一度に曲げると同じ形になる。
- ② Mの中央部分を、ラジオペンチで絞り細くしておく。

3-台の製作。

- ① 35mm角の立法体の上面に、Φ25mm程度の円（瓶のふたなどを利用）を描く。それを8等分する。当分されたそれぞれの円弧の中央に、Φ2mm、D=約15mmの穴をあける。

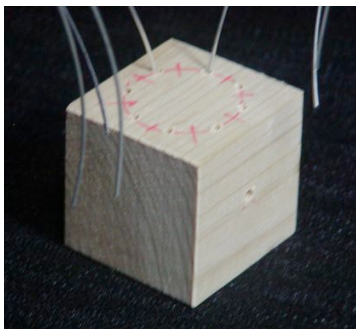
4-胴と足の合体。-少しは工夫したディテール-

- ① スリットに針金足の中央M部を、ラジオペンチで挟んで押し込むと、両足が開いて固定される。最初の足は胴の中まで入れる。次の足も同じスリットに入れ、最後の針金突起は全部押し込まず少し出しておく（腹の表現のため）。最初に押し込んだ足は外側に、2度目ののは内側に曲げる。2つ目のスリットは対象となるように、1番目は内側に2番目は外側に曲げる。その反対の曲げ方でも良い。ただし上下左右対象にする。足の形を一応整える。
- ② スリットにポンドを充填し、乾くまで足を動かさない。



5 一本体と台の合体。完成。

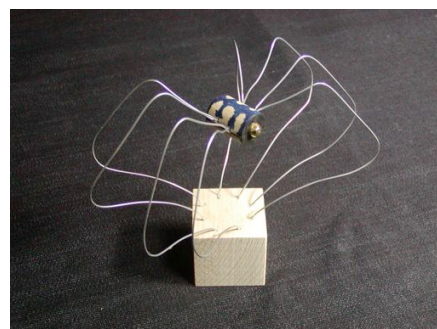
- ① 4で合体させた本体の各足を、各穴に入れていく。穴にはボンドを入れておく。
- ② このとき対角線状に胴体の丸棒が沿えば括弧が良いかな？
- ③ 足の長さや形を、穴の深さの遊びを利用して整える。
- ④ 胴体の図柄をマジックペンで描く。
- ⑤ 頭と尻の穴に、ボンドでビーズを嵌め込む。 完成。



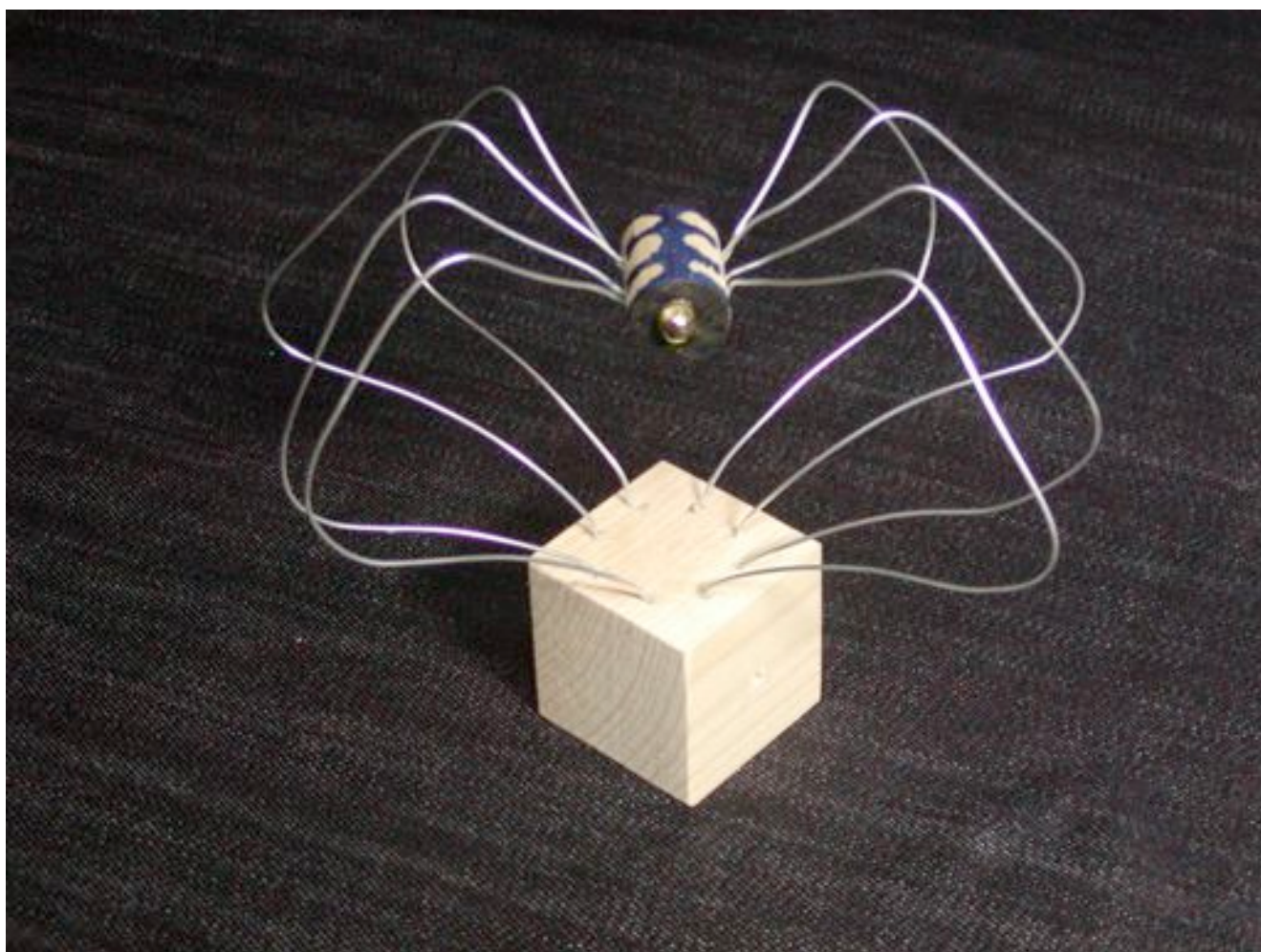
針金の足を足穴に。



足の形を整えるー正面



側面



完成